

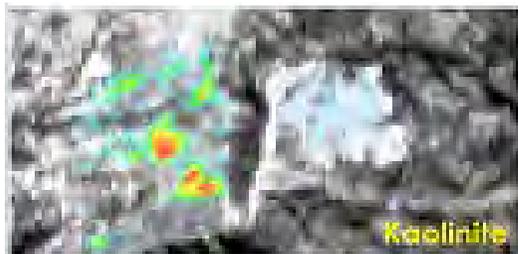
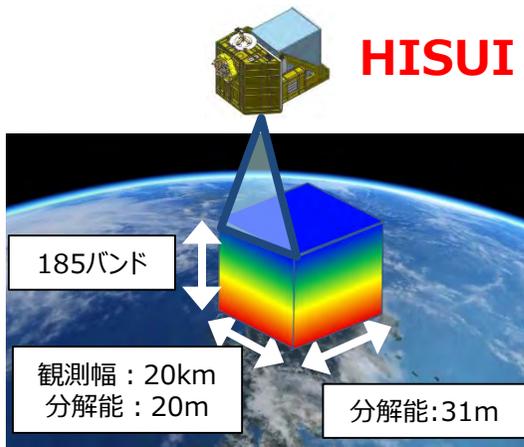
# 経済産業省における 衛星データの利用促進に関する 取組について

令和4年3月

製造産業局 宇宙産業室

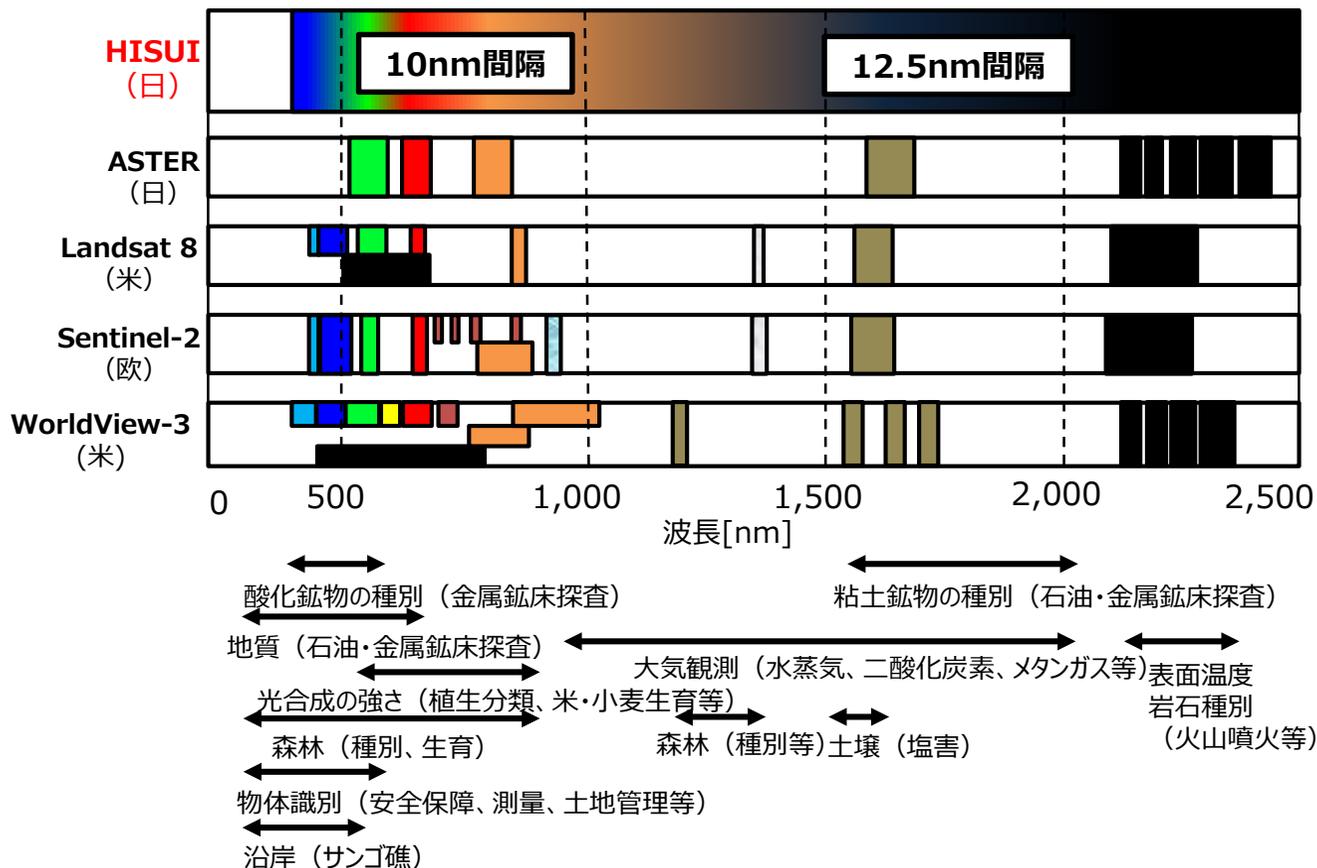
# 衛星データの拡充

- ハイパースペクトルセンサHISUIは、**185バンドの高波長分解能**を有し、高い精度で**宇宙空間から地表の物質の識別が可能**なセンサ。資源、環境、農林水産業、防災等の様々な分野でのデータ利用が期待されている。令和2年度に国際宇宙ステーションで運用開始し、**令和3年9月に初画像を取得**。
- 小型衛星と組み合わせて撮像頻度等を補完する**コンステレーション**を組むことで、様々な産業用途が開拓可能。



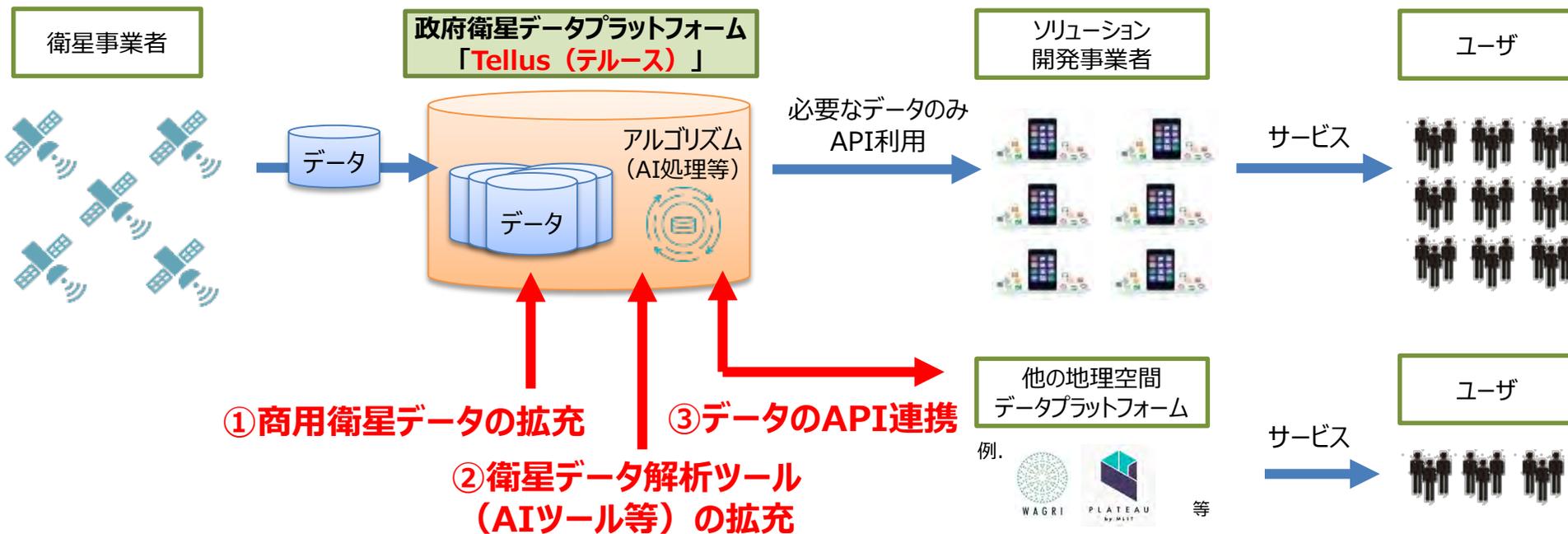
カオリナイト（レアアース鉱床が存在する可能性のある変質鉱物）の存在確率

低 高



- 政府等でこれまでに収集してきた衛星データ、地理空間データなどを集めて、データへのアクセスと処理等をサポートすべく、政府衛星データプラットフォーム「Tellus」(テルース)を昨年10月に構築。既に25,000人以上の利用登録をいただいている。

## ■ 様々な衛星データ・地理空間データを処理・API化して多くを無償で提供 (H30-R3FY)



# 衛星データ利用の社会実装

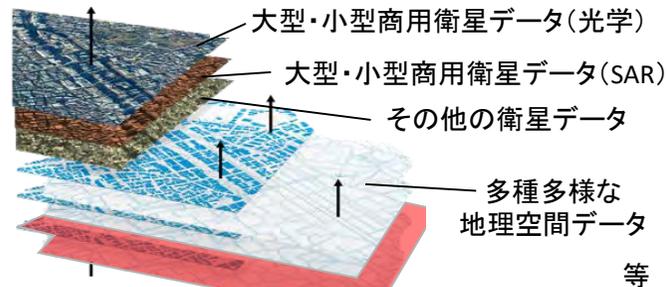
- 国内の複数地域を選定し、当該地域の利用者ニーズを踏まえ、衛星データ等を補充しTellusに搭載。
- 当該地域において、防災・減災、インフラ管理など、社会課題解決に向けた衛星データの利用ビジネスの実証を支援。

実証地域の例  
(検討中)



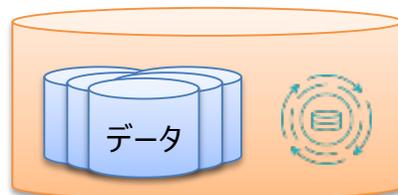
衛星事業者

## ① ユーザーのニーズを踏まえ、複数地域で衛星データをTellus上に調達



衛星データの  
搭載・API化

衛星データプラットフォーム



API提供

ソリューション開発事業者



サービス実証

地元ユーザ



## ② 当該地域でのソリューション開発実証

ソリューション開発事業者（15社程度）は、

- Tellusに搭載した衛星データを無料で利用可能。
- 地方公共団体等の地元ユーザーが抱える課題解決を行うソリューションを開発。